

あなたと守る
このまちの未来。



魚沼市消防本部
消防吏員募集パンフレット



S y o i t a M e g u r o

魚沼市消防本部

消防副士長

目黒 翔太

○志望者に一言お願いします！
市民の安心、安全を常に考え
訓練や災害現場に臨んでおり、
とてもやりがいを感じることで
できる職場です。強い信念を
持った方をお待ちしています。

○リフレッシュ方法を教えてください。
釣りが大好きで休日は海や川
に釣りに行っています。魚沼市
は川も綺麗でウォーターアクテ
ビティには最適です。

○魚沼市の魅力の一つ挙げると
したらどんなところですか？
季節ごとに様々なイベントが
企画されており、雄大な自然に
囲まれて魚沼市でしか経験でき
ないことがたくさんあります。

○嬉しかったこと、辛かったこ
とはどんなことですか？
職務上、悲惨な現場を目の当
たりにする機会が日常的に有
り、精神的にとても大変な職種
だと思いますが、市民の方から
感謝や激励の言葉をかけていた
だいたときが大変嬉しく思う瞬
間です。

○担当業務と、その内容について
教えてください。
・消火、救助資器材の整備
・各種署内訓練企画
・緊急車両の整備

受験から勤務開始までの流れ

r e c r u i t m e n t p r o c e s s

受験資格の確認

- ・採用日時点において 29 歳未満の者
- ・高校卒業以上（卒業見込み含む） ・日本国籍を有する者
- ・魚沼市内又は魚沼市消防本部から概ね 15km 以内に居住できる者
- ・視力が両眼で 0.7 以上かつ一眼でそれぞれ 0.3 以上であること（矯正視力含む）
- ・色覚が赤色、青色及び黄色の認識ができること
- ・聴力が左右とも正常であること ・身体に職務遂行上支障がないこと

試験の受験

第一次試験（筆記）、第二次試験（面接・体力試験）、最終試験（面接）の合計 3 回
試験を行います。

採用内定後

内定通知後は、制服の採寸など魚沼市消防本部入庁後に不安なく勤務ができるよう
丁寧にサポートいたします。

消防学校入校

入庁後は約 6 か月間、新潟県消防学校に入校し、消防業務の基礎を習得します。
消防学校は全寮制ですが、週末は自宅で過ごすことができます。

消防署配置

消防学校卒業後は、魚沼市消防本部へ配属され、交代勤務がスタートします。
先輩のサポートを受け、徐々に配属先に慣れていきましょう。

救急課程の履修

救急隊員資格の取得のため、約 2 か月間、新潟県消防学校にて救急業務に関連する
専門知識を習得します。

本格勤務開始

魚沼市消防本部での本格的な勤務がスタートします。
力を合わせてよりよい魚沼市を、よりよい消防吏員人生を実現しましょう！

採用情報

こちらの二次元コードから
魚沼市 HP の採用情報にアクセス！



給与待遇について

s a l a r y a n d b e n e f i t s

給与月額

2 1 6 , 4 0 0 円～ ※昇給あり（毎年 1 月）

期末・勤勉手当

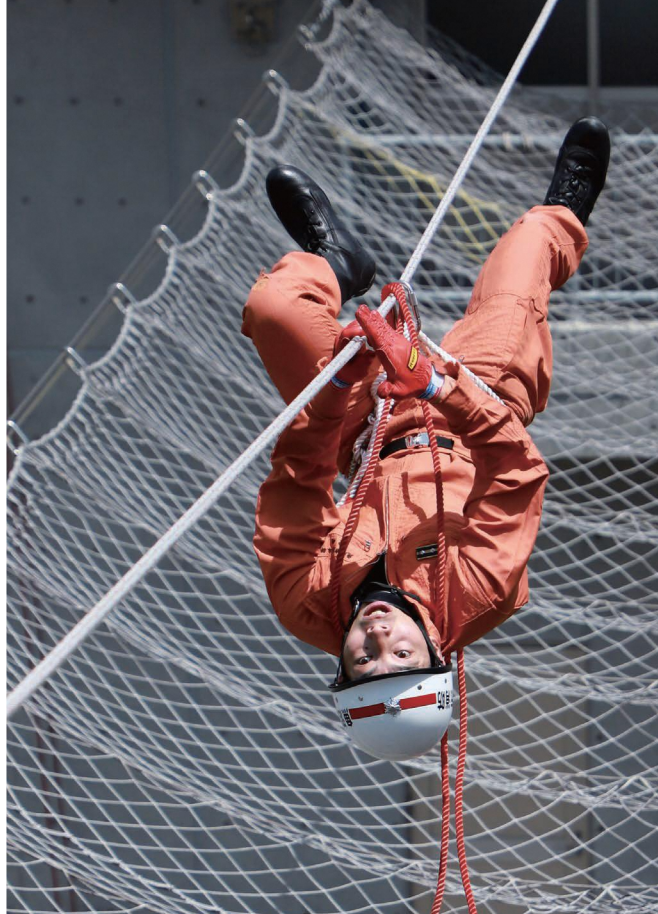
給料＋扶養手当の 1 か月分をベースに、年 2 回合計 4.60 月
（令和 6 年度実績）の期末・勤勉手当が支給されます。
※採用初年度については、採用される月によって支給月数
が異なります。

休暇制度

年次有給休暇、夏季休暇、療養休暇、子の看護休暇、
不妊治療休暇、その他特別休暇

各種手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当など



魚沼市消防本部
消防副士長

渡邊 稜

R y o W a t a n a b e



魚沼市消防本部
消防副士長

高橋 拓

T a k u T a k a h a s h i



○なぜ魚沼市消防本部を志望したか教えてください。
魚沼市消防本部は、全国消防救助技術大会に出場し、素晴らしい成績を収めており、非常に魅力を感じました。市民の生命・身体・財産を守りながらも全国で活躍できる消防士に私もなりたいと思います、魚沼市消防本部を志望しました。

○主な業務について教えてください。

- ・火災、救急、救助等災害出動
- ・各種災害対応訓練
- ・消火栓の新設、更新、撤去工事に係る図面や設計書の作成
- ・緊急自動車購入手続き

○入庁してから、自分自身が成長したと実感したことを教えてください。

訓練を通して知識・体力が向上し、現在では先輩へ指導できるようになりました。市民の安心・安全を守るためにも、今後も訓練に励みたいと思います。

○休日の過ごし方について教えてください。

登山や野球、冬にはスキー・スノーボードなどよく体を動かしています。

特に登山は四季折々の自然に触れることができ、非常に好きです。また、山頂で食べるご飯は最高においしいのでお勧めです！

○志望者に一言お願いします！

市民の安心・安全を守ることを常に考え、訓練や災害現場に臨んでいます。市民の方から感謝の言葉や激励の言葉をかけていただくこともあり、非常にやりがいのある仕事です。熱い意志を持ったあなたの力が必要です。私たちと一緒に市民の安心・安全を守りましょう。

○担当業務と、その内容について教えてください。

- ・各種災害出動・各種災害対応訓練
- ・消防施設整備

○職務上で嬉しかった／大変だったことを教えてください。

市民の安心や安全を守ることができ、感謝の言葉をかけて頂いた時が最も喜びと達成感を覚える瞬間です。そのために、日頃から訓練を重ね、緊急時にも安全、確実、迅速に行動ができるよう業務に取り組んでいます。

○魚沼市の魅力の一つ挙げるとしたら。

季節に合わせた趣味を堪能できることです。春はツリーリング、夏は野球、秋は登山、冬はスノーボードと四季折々の楽しみがあるところです。

○休日の過ごし方／リフレッシュ方法を教えてください。

家でまったりと映画鑑賞することも多いですが、友人と趣味を共有したり、飲み会に出席したりして休日を楽しんでいます。

○志望者に一言お願いします！

消防の業務は、火災や救急等の災害に限らず、災害を未然に防ぐための業務もあり、どんな場面においても、市民の安心、安全を常に考え、やりがいのある職場です。共に熱い志を持って、市民のお役に立てるよう頑張りましょう！お待ちしております。

市民の生命と財産を守る

To protect life and property



— 全ては助けを求める
人々のために
魚沼市消防本部 消防士長 渡部 亮太

傷病者、要救助者のために何ができるのか、何が必要なのか、常に考え行動できる消防士でありたい。そのために日々知識、技術、体力を磨き続けます。

令和6年出動件数（令和6年1月1日～12月31日）

火災出動	救急出動	救助出動	その他出動
8件	1,589件	24件	157件

緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（青森県）
緊急消防援助隊全国合同訓練（静岡県）



全国各地で毎年のように大規模な自然災害等が発生しています。魚沼市消防本部だけでなく、新潟県大隊として応援、受援体制を確立し災害対応に万全な体制を整えています。

（写真）緊急消防援助隊全国合同訓練新潟県大隊出発式（関越高速道路 土樽PA）

第38回新潟県消防救助技術大会

実災害現場での活動で求められる「心技体」の向上を図ることを目的として、県内19消防本部の救助隊員が一堂に会し救助技術を競いました。魚沼市消防本部の出動隊は競技においてもすばらしい結果を残しました!!



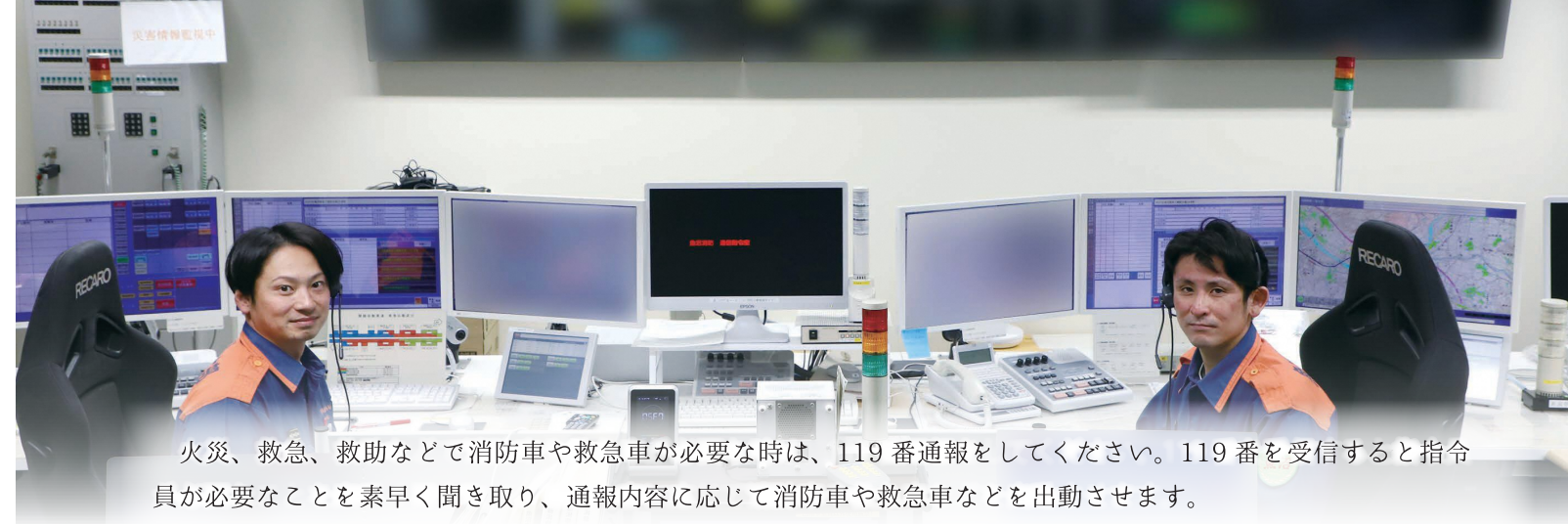
駒ヶ岳登山道パトロール



魚沼市山岳遭難防止対策協議会による、山岳遭難事故防止活動の一環として、残雪期における道迷防止目印の設置及び山小屋の開設準備を実施しました。



魚沼市消防本部は市民の皆さんの
生命と財産を守るため、すぐに駆けつけます！



火災、救急、救助などで消防車や救急車が必要な時は、119番通報をしてください。119番を受信すると指令員が必要なことを素早く聞き取り、通報内容に応じて消防車や救急車などを出動させます。

消防本部や北部分署の一般電話に緊急通報した場合、出動する隊員が電話対応することで出動が遅れたり、出動先の把握に時間がかかることがあります。緊急通報は「119番」にかけてください。

携帯電話やスマホで消防出動情報が確認できます▶



119番着信回数		
令和6年1月1日～12月31日	2,148件	一日あたり約5.9件
過去3年間平均	2,190件	

119番通報から出動まで

119 emergency call

【救急出動要請！】119番通報は通信指令室で受けます。



火災か、救急か、場所はどこかなどをお聞きしますので、落ち着いて指令員の質問に答えてください。

【出動！】



通報を受けると同時に、隊員に出動指令が出ます。待機していた隊員たちは署内の放送を聞きながら準備をします。



▲通信指令員が聞き取った住所などの情報を隊員が確認

状況にもよりますが、通報を受けてから約2分～3分ほどで出動します。隊員たちは直ぐに出動できるよう準備をしています。



消防本部の車両紹介

Emergency Vehicle Introduction

魚沼市消防本部は、本署に13台、北部分署に3台の緊急車両を配備し、魚沼市民の安心・安全な暮らしを守っています。



高規格救急自動車
(魚沼救急1・2号車)



▲高度救命資器材を積載した高規格救急自動車を本署に2台、北部分署に1台それぞれ配備し、年間約1,500件の救急要請に対応しています。



先端屈折式はしご自動車
(魚沼はしご1号車)



▼北部分署には、水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、広報車の3台が配備されています。

水槽付消防ポンプ自動車
(魚沼北ポンプ1号車)
(水槽600ℓ CAFS装置搭載)



水槽付消防ポンプ自動車
(魚沼ポンプ1号車)



▲2,000ℓの水槽、CAFS(泡消火システム)、自衛噴霧装置等を搭載していますので、周辺に水が確保できないときなどに、少ない水で効率よく消火活動ができます。泡消火は消火能力が高く、特に火災初期における延焼防止に有効です。



CAFS(泡消火システム) を使用しての放水



▶クレーンやウインチを搭載している他に、大型油圧救助器具(油圧カッター、スプレッダー)やエンジンカッター等の救助資機材を積載しており、交通事故や救助活動が必要な災害に出動します。



救助工作車
(魚沼救助1号車)

感染症禍の救急

感染症禍の救急活動にはマスクや防護服も欠かせません。感染の心配を市民の皆さんに感じさせないよう気を付けています。



COLUMN

興味のある方は見学もできますのでお問い合わせください。
※災害出動等により対応できない場合もありますので、ご理解をお願いいたします。





消防庁舎正面玄関



魚沼市消防庁舎（消防本部・消防署）



魚沼市消防署北部分署

消防署施設の紹介

About the Fire Station

人と環境に配慮した職場環境

災害に対して24時間の対応体制を執ることから、職員の健康管理、心身のストレス軽減とプライバシーに配慮するため、仮眠室を個室とするなどの職場環境が整えられています。また、車両の排気ガスダクトを設置し、環境と職員の健康にも配慮しています。



車庫内排気ガスダクト



休憩室(和室)



男性用仮眠室



食堂

女性消防士にもやさしい施設

仮眠時間にも安心して休めるように、女性専用の個室仮眠室、清潔な更衣室やシャワー室を完備しており、プライバシーが守られ、快適な職場環境が整えられています。



女性用仮眠室



女性専用洗面台

防災拠点施設としての機能を持つ庁舎



- ① 魚沼市消防庁舎（消防本部・消防署）
- ② 魚沼市消防署北部分署

庁舎内のレイアウトは、隊員の緊急出動時のスムーズな動線を実現させており、災害に対する迅速な対応を可能にしています。また、大規模災害時に防災拠点としての機能を担えるように、自家発電設備を備えています。そのほか、広大な面積を有する魚沼市において、北部地域の災害活動の拠点としての機能を担うため、北部分署を整備しています。



通信指令室

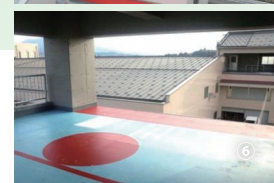
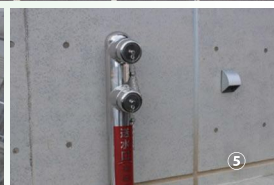
充実した訓練施設

消防士たちの技術向上と安全確保のために、はしご登坂訓練や渡過訓練などが可能な訓練棟をはじめとする、様々な訓練施設が設けられています。



訓練動画
(YouTube)

- ①主訓練棟 ②訓練施設の俯瞰写真 ③副訓練棟（瓦屋根を想定した訓練設備） ④主訓練棟吹き抜け部分 ⑤連結送水管訓練設備 ⑥渡過訓練設備 ⑦縦坑訓練設備 ⑧防火水槽訓練設備





消防の世界で、 新しい私と出会う。

消防の仕事は、ひとつではありません。

生命を守る、使命を胸に。

数多くの女性消防士が、さまざまな現場で、

自分らしさを力に活躍しています。

生まれ育った街や大切な人を守る新しい一歩を、

共に踏み出してみませんか。

【上:救急隊】三重県 志摩市消防本部

【中:予防業務】山梨県 東山梨行政事務組合
東山梨消防本部

【下:救助隊】愛知県 瀬戸市消防本部

